

総合型地域スポーツクラブに求められるマーケティング志向 － 地域スポーツ推進のためのマーケティング技術を学ぶ －

Background

総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」）は、全国ですでに3,586（創設準備中を含む）が立ち上がり（スポーツ庁、2016年）、地域スポーツの推進や地域社会への貢献を目指して日常的に活動が続けている。

「スポーツ振興基本計画」（2000年）では「成人のスポーツ実施率向上」をめざして、全国各地に総合型クラブを設立することが示されている。同計画において「各市町村に最低1クラブ」と謳われたクラブ設立に関する数値目標もその達成率が80.8%（スポーツ庁、2016年）にまでなったものの、様々な理由で廃止・統合等となった総合型クラブが236クラブもあることは否めない事実である。それゆえ、総合型クラブの現状を眺めてみると、2016年のスポーツ庁による実態調査では、全国約2,500余のクラブのうち、会員数300名以下のクラブが68.8%を占めている。また、55.4%のクラブが年間300万円以下の予算規模であり、年間1,000万円以上のクラブは全体の18.7%にすぎない。さらには、41.2%のクラブが自己財源率50%以下という現状も見受けられる。持続可能な総合型クラブのマネジメントを考える場合、これらの課題を解決することは急務であろう。いまや、総合型クラブのマネジメント課題は、「力を合わせてクラブを創る」段階から「みんなで創ったクラブを継続・発展させる」段階へと「質的向上」を追求する方向へとシフトしてきていると言ってもよい。

このように、受益者負担（会費や参加料など）を基本とする総合型クラブが公益性の高い各種事業を営む「非営利組織」として、上記のようなマネジメント課題を解決していくためには、何よりも第一に、質の高いスポーツ事業の展開（スポーツサービスの提供）とクラブ会員の獲得や拡大をめざしたマーケティング活動に着目することも重要である。

そこで、本研究集会では、非営利組織としての総合型クラブにはどのようなマーケティング活動が求められているのかについて議論するとともに、地域住民の「互酬性に基づく地域スポーツ」（中西、2016）の推進に必要なマーケティングに関する「知識」「スキル」「マインド」などについて考える。これまでに本学会が蓄積してきたスポーツ事業論特有のマーケティング論や、企業の存続・発展のための様々なマーケティング実践理論、とりわけ、スポーツビジネス領域で培われたマーケティング論などをレビューしながら、総合型クラブに求められるマーケティング志向について活発な議論を行っていきたい。



◇ 日 時： 平成29年10月29日（日） 13:30～16:40 （受付：13:10～）

◇ 会 場： 朝日大学 5号館513講義室（岐阜県瑞穂市穂積1851）

<http://www.asahi-u.ac.jp/access/index.html>

公共交通機関：JR東海道本線穂積駅下車 徒歩20分

自家用車：名神高速道路岐阜羽島ICより約20分

◇ 参加費（資料代を含む）： 当日会場にて徴収いたします。

一般会員：2,000円 学生会員：1,000円

非会員社会人：3,000円 非会員学生：2,000円

■ 定 員： 150名

■ プログラム：

- 開会のあいさつ： 柳沢 和雄 氏（筑波大学／本学会会長）（13:30～13:35）
- 趣旨説明： 築瀬 歩 氏（朝日大学／実行委員長）（13:35～13:45）
- 基調講演：（13:45～14:45）
「スポーツサービスの提供をめぐるマーケティング志向と地域戦略のあり方」
演者：笠原 盛泰 氏（株式会社ハクヨコーポレーション 代表取締役）

【講師略歴】

東京生まれ。愛知県豊川市の木材業ハクヨグループに入社、複合商業施設の総合プロデュース業務を展開し、デザインや設計のクリエイティブから財務までを理解する事業開発プロデューサーとして、多数のプロジェクトを実現。フィットネス事業にも平成9年から参入、アイレクススポーツクラブブランドで、デザインとクオリティによる差別化で全店舗を高収益化。現在、愛知県内で11店舗を展開している。その後、様々な分野で起業に参画し、現在、株式会社ハクヨコーポレーションを始め6社の代表取締役と、1社の社外取締役として活躍している。

同時に、地域づくりにも積極的にかわり、豊川商工会議所副会頭、豊川市観光協会副会長などを務め、「豊川いなり寿司で豊川を盛りあげ隊」では、B-1 グランプリin 豊川の全国大会の実行委員長として、18万人の町に2日間で58万人も来場した大会の成功に尽力。現在も多くの公職に就任し、地域企業家として、まちづくりやボランティア活動をライフワークとしている。

- 休憩（14:45～15:00）
- シンポジウム：（15:00～16:30）
「総合型地域スポーツクラブに求められるマーケティング活動とは」
コーディネーター：築瀬 歩 氏（朝日大学／実行委員長）
 - ① 「地域スポーツクラブのマーケティング志向とは」
井澤 悠樹 氏（東海学園大学）
 - ② 「企業が考える集客とマーケティング・マインド」
仁科 正夫 氏（株式会社トヨタオートモールクリエイティブ／
複合商業施設「カラフルタウン岐阜」プレジデント）
 - ③ 「マーケティングの知識を活かした総合型地域スポーツクラブの運営」
古田 政一 氏（NPO法人ウィル大口スポーツクラブ 理事）
- 閉会のあいさつ：中西 純司 氏（立命館大学／本学会理事長）（16:30～16:40）

【参加申込方法】

参加を希望される方は、下記学会事務局まで、郵送・電子メールにて、①氏名、②所属、③会員種別（正会員－非会員、学生－社会人）、④連絡先（メールアドレス／携帯電話番号）をご連絡ください。

<申し込み・問い合わせ先>

日本体育・スポーツ経営学会 第57回研究集会実行委員会事務局

朝日大学保健医療学部健康スポーツ科学科 築瀬研究室

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

E-mail：ayanase@alice.asahi-u.ac.jp TEL：058-329-1354（ダイヤルイン）